

いま知っておきたい新型コロナウイルス

1. ヒト-ヒト間の新型コロナウイルス (SARS-CoV2) の感染
2. 体内からのウイルス排出時期とウイルス飛散
3. 飛散したウイルスの感染性は？
4. ウイルスの感染性を無くすには



感染者からの新型コロナウイルスの排出について



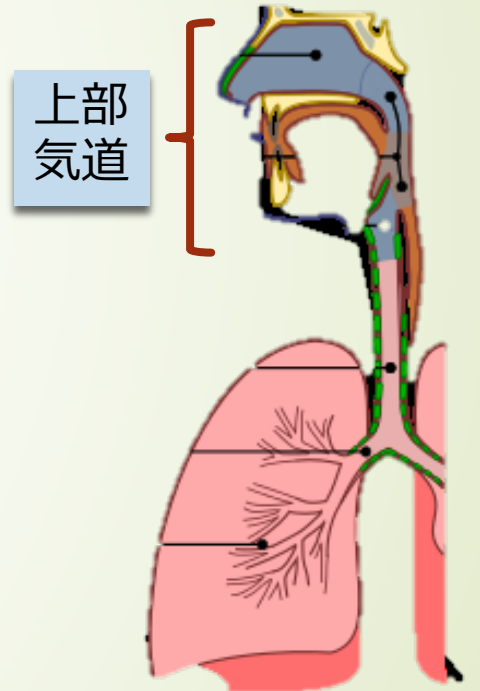
- ▶ 微熱・咽頭痛など**軽症**のヒトが**ウイルスを排出**しています。彼らの活動がウイルス拡散要因になっています。
- ▶ エアロゾルは、会話により口から発生します。飛沫より粒子が小さい「**エアロゾル**」として最大3時間空中を漂います。
- ▶ エアロゾルを介したウイルス感染もあります。近距離での会話やカラオケなど唾液が飛散する環境はリスクが高まります。
- ▶ ウイルスは、**症状が出る前から排泄されるため**自覚なくウイルスを**環境に排出**してしまふことがあります。



新型コロナウイルス感染と排出

- ▶ 新型コロナウイルス(SARS-CoV2)に感染した人の**上部気道**からウイルスが見つかってきています。その**患者の唾液**にウイルスは含まれています。
- ▶ 発熱や呼吸器症状が発現した時の咽頭で最も高いウイルス量が観察されています。
- ▶ **症状発症前**からウイルスが排出されています。
- ▶ ウイルス感染拡大:ヒト⇄ヒト感染ケースの44%が**発症前**のヒトからうつされたと推測されています。(95%信頼区間、25~69%)

➤ Xi He et al., Nature Medicine, 15 April 2020



SARS-CoV2の感染性は環境中どのくらい保持される？

温度による感染性は、室温でも7日間は感染性を維持している

4°C	22°C	37°C	56°C	70°C
14日	7日	1日	30分	1分

ウイルスが付着した表面の素材により感染性期間が変わる(有機物があると生存期間が延びる)

紙	ティッシュペーパー	木	布	ガラス
30分-12時間	30分	12時間-1日	1日	2-4日
紙幣	ステンレス	プラスチック	マスク・内側	マスク・外側
2日	3-4日	3-4日	4日	7日

The Lancet Microbe 2020, online April 2.
Chinese University Hong Kong, reports

**日用品に付着したウイルスは、数時間～4日感染性を維持している！
マスクの取り外しに注意が必要！**



ウイルスを手につけないマスクのはずし方



- ▶ マスクの表面には、病原体がついている可能性があるため、使用中は表面を触らないようにします。
- ▶ 触った手で、眼などをこすらない！
- 1. 片耳のゴムひもを持ち、顔から外す
- 2. 反対側のゴムひもを持ち、顔からはずす。
 - ▶ ※マスクの表面には触れないよう注意します。
- 3. ゴムひもの部分だけを持ち、蓋のついたゴミ箱に廃棄する。
 - ▶ もしくは、マスクの表面に触れないように注意しながらビニール袋に入れて口を閉じて廃棄する。
 - ✓ マスクを再利用するときは、**0.05%塩素系漂白剤に浸漬**してウイルス不活化後に洗濯します。
- 4. マスクを廃棄した後は、手指を石鹸と流水でよく洗います。



ウイルス飛散対処法

- ▶ 咳・くしゃみでは、飛沫によりウイルスが**周囲に飛散**します（2m）。
 - **マスク着用**は、その飛散を制御します（予防効果）
- ▶ ウイルスの**感染性を除去**してしまう事です。
 - 石鹸で手の汚れをきちんと落とす（ウイルスの膜蛋白も壊れていきます）
- ▶ コロナウイルスは**脂質の膜**を持ちます。
 - 消毒薬（アルコール60%以上）により**脂質膜を破壊**する
- ▶ ドアノブ・手すり・机などは・・・
 - **0.05%塩素系漂白剤（手袋着用）**あるいは**中性洗剤(0.5%, 1Lにキャップ1杯)**も有効です。 <http://idsc.nih.go.jp/disease/sars/sars03w/index.html>

